

農山漁村地域整備計画

計画の名称

いしかわの安全安心な海岸づくりと国土保全計画

計画策定主体

石川県

対象市町村

石川県七尾市、輪島市、珠洲市、穴水町、能登町【5市町】

計画の期間

令和2年度～令和6年度(5年間)

計画の目標

能登半島の海岸は、崖や岩礁が多く砂浜は概して小規模であり、複雑な海岸線を有している。漁村では海岸沿いのごく限られた低地に連なっており、侵食、越波および浸水被害等を受けていることから、それらの被害防止が課題となっている。本計画では、安全・安心な地域づくりに資するよう、漁村環境に配慮しながら、緊急度に応じた海岸保全施設の整備及び補修を行う。

定量的指標

海岸保全施設を整備し、海岸沿いに位置している漁村8.2haを侵食、越波および浸水被害から防護する。

海岸保全施設の適正な管理を図るため、9海岸の長寿命化計画を策定する。

海岸保全施設の適正な管理を図るため、4海岸の補修を実施する。

気候変動を踏まえて海岸保全基本計画を変更するため、加越沿岸の海岸保全基本計画案の策定及び能登半島沿岸の気候変動による将来外力の検討を実施する。

対象事業

別紙のとおり

農山漁村地域整備計画の対象事業

事業名	事業型		事業実施主体	関係市町村	計画期間内の 事業内容 (工種及び数量)	工期	計画期間内 の総事業費 (千円)	費用対効果	備考
	事業型	事業箇所名 (地区名)							
海岸保全施設整備 _漁港	侵食対策	石崎漁港海岸	石川県	七尾市	護岸 39m	R3 ~ R6	120,000	総事業費が10億円以下のため未記入	
海岸保全施設整備 _漁港	高潮対策	鶴浦漁港海岸	七尾市	七尾市	離岸堤 170m	R2 ~ R6	290,000	総事業費が10億円以下のため未記入	
海岸保全施設整備 _漁港	高潮対策	岩車漁港海岸	穴水町	穴水町	護岸 113m	R2 ~ R4	71,546	総事業費が10億円以下のため未記入	
海岸保全施設整備 _漁港	高潮対策	白丸漁港海岸	能登町	能登町	護岸 263m	R2 ~ R6	212,000	総事業費が10億円以下のため未記入	
海岸保全施設整備 _漁港	高潮対策	新崎漁港海岸	穴水町	穴水町	護岸 100m	R4 ~ R6	77,000	総事業費が10億円以下のため未記入	
海岸保全施設整備 _漁港	海岸堤防等老朽化対策	石川県	七尾市 輪島市 穴水町	七尾市 輪島市 穴水町	長寿命化計画策定 1式	R2	63,000	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
海岸保全施設整備 _漁港	海岸堤防等老朽化対策	石川県	石川県	珠洲市	補修 1式	R3	6,446	総事業費が10億円以下のため未記入	
海岸保全施設整備 _漁港	海岸堤防等老朽化対策	能登町	能登町	能登町	補修 1式	R3	10,000	総事業費が10億円以下のため未記入	
海岸保全施設整備 _漁港	津波・高潮危機管理対策	石川県	石川県	全域	高潮浸水想定 区域図作成 1式	R5 ~ R6	25,000	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
海岸保全施設整備 _漁港	津波・高潮危機管理対策	加越	石川県	加越地区	加越沿岸海岸保全基本計画の変更 1式	R6	8,000	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
海岸保全施設整備 _漁港	津波・高潮危機管理対策	能登半島	石川県	能登半島地区	能登半島沿岸海岸保全基本計画の変更 1式	R6	13,000	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
						~			
						~			
						~			
						~			
						~			
						~			
						~			
						~			
						~			
						~			
						~			
合計 (全体事業費)							895,992		

農山漁村地域整備計画評価調書(事前評価)

計画の概要	計画の名称	いしかわの安全安心な海岸づくりと国土保全計画
	計画策定主体	石川県
	対象市町村	石川県七尾市、輪島市、珠洲市、穴水町、能登町【5市町】
	計画期間	令和2年度～令和6年度(5年間)
	計画の目標	能登半島の海岸は、崖や岩礁が多く砂浜は概して小規模であり、複雑な海岸線を有している。漁村では海岸沿いのごく限られた低地に連なっており、侵食、越波および浸水被害等を受けていることから、それらの被害防止が課題となっている。本計画では、安全・安心な地域づくりに資するよう、漁村環境に配慮しながら、緊急度に応じた海岸保全施設の整備及び補修を行う。
	評価指標	海岸保全施設を整備し、海岸沿いに位置している漁村8.2haを侵食、越波および浸水被害から防護する。 海岸保全施設の適正な管理を図るため、9海岸の長寿命化計画を策定する。 海岸保全施設の適正な管理を図るため、4海岸の補修を完了する。 気候変動を踏まえて海岸保全基本計画を変更するため、加越沿岸の海岸保全基本計画案の策定及び能登半島沿岸の気候変動による将来外力の検討を実施する。
	対象事業	海岸保全施設整備事業
全体事業費	895,992千円	

項目	評価細目	評価	説明欄
目標の妥当性	1 関連する計画との整合性が図られているか	○	県が策定した「加越沿岸海岸保全基本計画」「能登半島沿岸海岸保全基本計画」の目標と整合性が図られている。
	2 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	地域の課題である「侵食・越波の防止」、「防災力の向上」に対応した、適切な目標となっている。
整備計画の効果・効率性	1 整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか	○	対象事業を実施することにより定量的指標を達成し、その指標を達成することにより、整備計画の目標を達成される。 また目標や定量的指標と無関係な事業は含まれていない。
	2 事後評価ができる適切な指標となっているか	○	対象事業完了後に確認可能な目標(効果発現面積、長寿命化計画策定数)を設定している。
	3 構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか	○	構成事業の効果発現面積を指標としており、適切なものと判断される。
整備計画の実現可能性	1 円滑な事業執行の環境が整っているか	○	関係省庁・地元市町村と連携がとれており、円滑な事業執行の環境が整っている。
	2 地元の機運が醸成されているか	○	地元関係者からは同意及び理解を得られている。
評価結果	評価Ⅰ 事業を実施 評価Ⅱ 計画の見直し		[評価基準] 「評価Ⅰ」は全項目に○印がついている 「評価Ⅱ」は1項目でも×印がついている